

平成30年9月6日(木) 13003号



株式会社 日刊金属
 本社 〒530-0043
 大阪市北区天満2丁目12番3号
 ヴィレッジリバー南森町3階E号
 TEL (06) 6353-7831 (代表)
 FAX (06) 6353-7832
 東京支社 〒140-0001
 東京都品川区北品川1丁目9番7号
 トップルーム品川1015
 TEL (03) 6869-9983 (代表)
 info@nikkankinzoku.co.jp
 https://nikkankinzoku.co.jp/
 EMail
 WebPage
 購読料 12か月 72,000円(税別) データ12か月 84,000円(税別)
 6か月 36,000円(税別) 配信料 6か月 42,000円(税別)

出荷額は3か月連続プラス

7月民生用電子機器出荷実績

薄型テレビが堅調 JEITA

(一社)電子情報技術産業協会(JEITA)が発表した2018年7月の民生用電子機器の出荷額は1,061億円で、前年同月比4.8%増加した。出荷額が前年実績を上回ったのは3か月連続。

分野別では、映像機器が3.3%増の497億円、カーAVC機器は7.1%増の492億円。オーディオ関連機器は前月比横ばいの72億円だった。

18年7月民生機器出荷金額(単位：億円、下段は前年同月比)

		7月	1月からの累計
民生機器計	金額	1,061	7,560
	前年比	104.8	101.7
映像機器	金額	497	3,613
	前年比	103.3	103.2
オーディオ関連機器	金額	72	492
	前年比	100.0	94.1
カーAVC機器	金額	492	3,455
	前年比	107.1	101.4

製品別出荷数量を見ると、薄型テレビが13.3%増の33万7,000台で、3か月連続のプラス。出荷額は334億円だった。サイズ別では、29型以下が5万6,000台(構成比16.5%)、30~39型が8万7,000台(同25.7%)、40~49型が11万6,000台(34.5%)、50型以上が7万9,000台(23.3%)。4K対応テレビは前年同月比32.1%増の14万7,000台で大幅増が継続、出荷金額は244億円だった。薄型テレビ全体の出荷台数に占める4Kテレビ出荷台数の割合は43.5%、出荷額に占める割合は73.1%で上昇傾向が続いている。

また、4月より統計の対象とした有機ELテレビは1万5,000台、出荷金額は50億円だった。

車載機器では、カーナビゲーションが前年同期比8.5%増の217万台で7か月連続のプラス。カーAVメインユニットは1.5%減の20万7,000台、カーナビゲーションシステムは8.5%増の51万2,000台、ETC車載ユニットは2.2%減の28万5,000台だった。

お詫び

台風21号の影響で、配達に遅れが生じている地域や配達できなかった地域がございます。ご理解の程をお願い申し上げます。

品種別出荷数量(単位：千台、下段は前年同月比)

		7月	1月からの累計
薄型テレビ	数量	337	2,529
	前年比	113.3	101.8
29型以下	数量	56	532
	前年比	115.3	94.5
30~39型	数量	87	328
	前年比	-	-
40~49型	数量	116	458
	前年比	-	-
50型以上	数量	79	555
	前年比	112.3	122.6
(内) 4K対応	数量	147	105
	前年比	132.1	130.3
(内) ハイブリッドキャスト対応	数量	169	120
	前年比	119.3	116.4
有機EL	数量	15	66
	前年比	191.3	-
DVDビデオ	数量	37	246
	前年比	100.2	95.6
BDレコーダ/プレーヤ	数量	216	138
	前年比	109.7	105.8
レコーダ	数量	171	106
	前年比	118.9	109.1
プレーヤ	数量	45	327
	前年比	84.9	96.4
デジタルビデオカメラ	数量	41	322
	前年比	71.8	76.7
BS/CSアンテナ	数量	38	271
	前年比	97.9	105.5
システムオーディオ	数量	76	623
	前年比	84.2	85.6
アンプ	数量	8	56
	前年比	95.6	98.7
スピーカシステム	数量	61	422
	前年比	100.6	102
ICレコーダ	数量	67	476
	前年比	103.1	103.1
ラジオ受信機器	数量	82	605
	前年比	101.5	90.6
ステレオヘッドホン	数量	648	445.5
	前年比	80.5	92.8
カーナビゲーション	数量	512	3,571
	前年比	108.5	103.1
カーAVメインユニット	数量	207	136.9
	前年比	98.5	93.1
カーCDプレーヤ	数量	132	969
	前年比	77.5	79.1
カーナビゲーション	数量	2,170	1,485.3
	前年比	105.0	102.8
ETC車載ユニット	数量	285	202.6
	前年比	97.8	98.2
ETC2.0(DSRC)対応車載ユニット	数量	61	453
	前年比	105.9	93.0

住友金属鉱山

近赤外線遮蔽微粒子分散体

特許侵害で提訴した韓国企業と和解

住友金属鉱山(野崎明社長)は、近赤外線遮蔽微粒子分散体に関する韓国での特許権を侵害しているとして、韓国のNexfilを相手に提起していた訴訟について、和解が成立したと発表した。和解内容は明らかにしていない。

住友金属鉱山は、近赤外線遮蔽微粒子分散体の製造に用いる近赤外線遮蔽微粒子分散粉「CWO(商標登録)」と分散液を製造・販売している。他社に先駆けて独自に開発、製品化したセシウム酸化タングステン材料で、高い可視光透過と大きな赤外線吸収が特徴。また、高い近赤外線遮蔽効果のほか、透明かつ高い光熱変換効率を生む材料としても注目されている。同社は、CWOが近年の地球温暖化に伴うエネルギー問題や環境問題を解決する材料として力を入れている。

今回の和解について、同社は「自社の特許権が尊

重・保護される内容での合意がなされており、満足している」とコメント。知的財産権の侵害に対しては、適切な保護のため、必要に応じて今後も法的処置を含む対応を行うとしている。

アルミニウム地金

アルミニウム原料

熟練ポット炉技術で歩留まりUP!

井関金属株式会社

代表取締役 井関親亮

〒587-0021 大阪府堺市美原区小平尾 407

☎ 072-361-3333 fax 072-362-7667



インドネシア：Vale Indonesia社の
株式20%売却準備が整い、
Antamが取得の意向を表明

2018年8月30日付地元メディア等によると、Sorowakoニッケル鉱山の権益所有・操業会社であるPT Vale IndonesiaのNico Kanter CEO兼社長は8月28日、同社の株式20%を2019年10月までに売却する準備が整ったと述べた。

売却方法は、最初は中央政府に、その後地方政府、国営企業、民間企業等に譲渡のオファーを行い、交渉がまとまらない場合は証券取引所での公募になる。

同社の株式は現在、Vale Canada Ltd.が58.73%、

住友金属鉱山(株)が20.09%、ヴァーレ・ジャパン(株)が0.55%、住友商事(株)が0.14%、残り20.49%を一般の株主が所有しているが、どの株主所有の株式を売却するかについては公表されていない。

一方、国営非鉄金属会社Antam(PT Aneka Tambang)のArie Prabowo Ariotedjo社長は、株式の売却評価額が合致すれば取得したいとの意向を明らかにした。なおこの株式取得は、政府の方針にも沿ったものである。

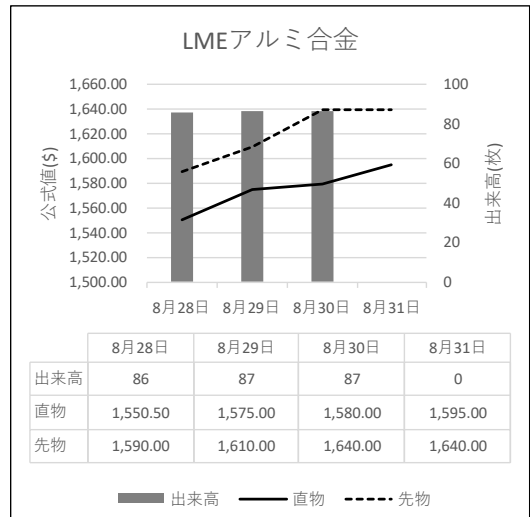
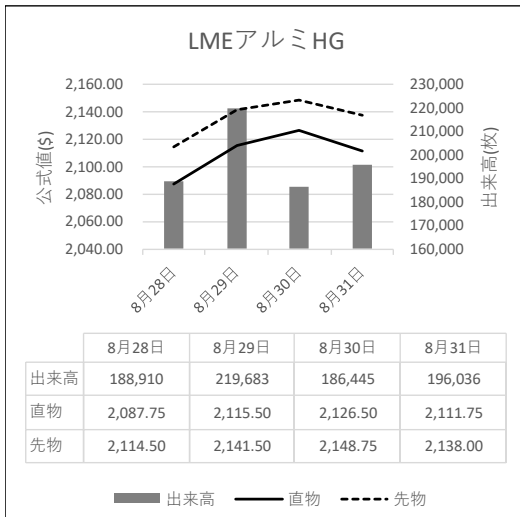
日刊金属

定期購読料
(税別)

6ヵ月：36,000円

12ヵ月：72,000円

LME公式値週間推移 8月28日～31日(現地)



業務効率の向上へ

UACJシステムを吸収合併

UACJ

UACJ(石原美幸社長)は、同社の完全子会社であるUACJシステムを吸収合併することを決定した。合併効力発生日は2018年11月1日。

UACJを吸収合併存続会社とする吸収合併方式で、UACJシステムは解散する。また、UACJの完全子会社との合併であるため、今回の合併による新株の発行や合併交付金の支払いは行わない。

UACJシステムは1990年の設立。ソフトウェア開発受託や保守運用の業務受託等を手掛けている。18年3月期の売上高は3億6,000万円、営業利益は2,000万円、当期純利益は900万円だった。

吸収合併の目的について、UACJは「経営資源の有効活用と業務効率の向上、柔軟な人材配置による組織基盤の強化を図るため」と説明した。

連結業績への影響について、UACJは、完全子会社との合併であるため、連結業績への影響は軽微としている。

非鉄金属全般
銅 滓・新棒 コロ

誠実対応の 高田商店

代表者 高田才吉

〒544-0001 大阪市生野区新今里7丁目11-11

☎ 06-6753-1643
FAX 06-6753-4545

電気亜鉛・蒸留亜鉛販売
亜鉛ドロス・滓買入

大阪亜鉛工業株式会社

取締役社長 林 昭宏

本社・工場 〒555-0001 大阪市西淀川区佃 4-14-3
電話 06-6471-2531~5
FAX 06-6471-5781

東京営業所 〒131-0043 東京都墨田区立花 2-4-5
電話 03-3618-2351~2

高純度窒化アルミニウム粉末

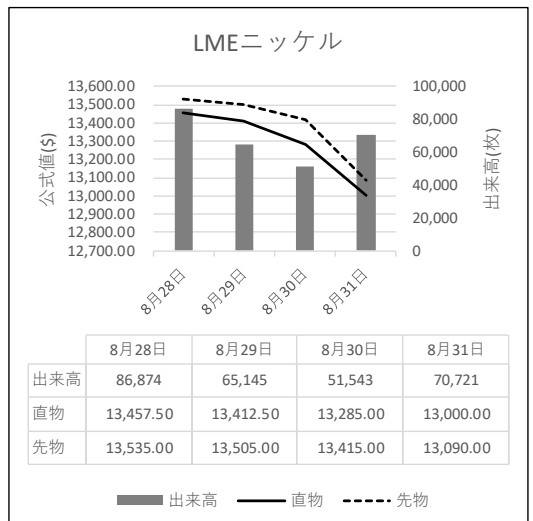
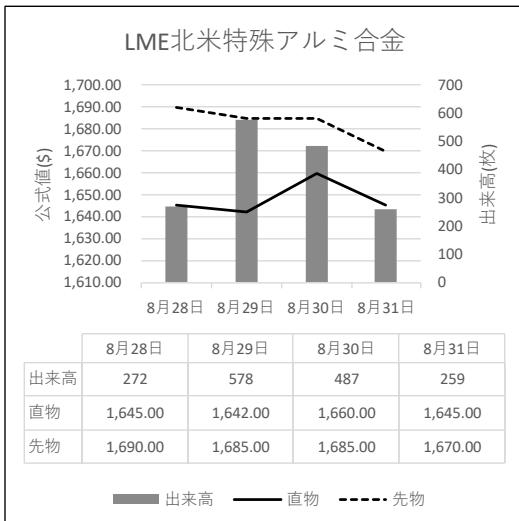
製造設備を増強

トクヤマ

トクヤマ(横田浩社長)は、高純度窒化アルミニウム粉末の需要増に対応するため、製造設備の増強を決定した。

徳山製造所(山口県徳山市)徳山工場内に新たな設備を建設し、2020年4月の営業運転開始を予定している。今回の設備増強により、高純度窒化アルミニウム粉末の生産能力は40%引き上げられる予定。

同社は、放熱材事業を中期経営計画における成長事業に設定。放熱材事業の主要製品の高純度窒化アルミニウム粉末は、伸長著しい放熱市場での需要拡大が見込まれている。当社は市場のニーズに対応するため、安定供給を図るとともに、幅広い用途展開を推進する考えだ。



故銅市況

5日入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）銅相場の直物前場売値が、前日の5,951.00ドルより128.00ドル安の5,823.00ドル。この日の直物後場買値は、前日の5,964.00ドルより147.00ドル安の5,817.00ドル。カーブ取引は前日の5,966.00ドル～5,967.00ドルより151.00ドル安の5,815.00ドル～5,816.50ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（9月限）は、前営業日の264.90セントより6.55セント安の258.35セント。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（9月限）は、前日の4万8,170元より140元安の4万8,030元。

5日の東京為替市場TTSレートは、前日の112.08円より0.44円の円安ドル高の1ドル＝112.52円。NYカーブLME先物比は0.50ドル安。5日に入電したLME銅相場のセツルメントは5,823.00ドル。この値と5日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の70万6,000円より1万1,000円安の69万5,000円。この日、電気銅建値は71万円に据え置かれた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が587～592、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは568～573、並銅は507～512、込銅（高品位＝約97%）は467、セパは499～504。コーベルは要り用筋で430、それ以外は422ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋385、それ以外368～393どころの値頃。並青銅鋳物削粉は440～445どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が570～575、上銅新くずが557～577、普通上銅が524～534、2号銅線が530～540、並銅が495～496、込銅(90-93%)が454～421、下銅が300～350、セパが466～476、コーベルが422～462、黄銅棒地が418～423、黄銅削粉が326～373、黄銅ラジが377～385、交叉ラジが320～331、黄銅銅鋳物が358～365、送りが170～185、上青銅鋳物が450～466、並青銅鋳物が442～455、上青銅鋳物削粉が447～466、並青銅鋳物削粉が440～444どころ。

為替動向

4日から5日にかけての外国為替市場で、円相場は1ドル＝111円台前半での値動きとなった。

5日午前の東京外国為替市場、午前9時の気配値は、1ドル＝111.44円～111.47円、前日の17時時点に比べ0.01円の円高・ドル安。

4日のロンドン外国為替市場、現地16時時点は1ドル＝111.30円～111.40円、前日の同時刻比0.30円の円安・ドル高だった。

同日のニューヨーク外国為替市場は、前週8月31日比0.37円の円安・ドル高、1ドル＝111.37円～111.47円で取引を終了した。

米サプライマネジメント協会（ISM）が発表した8月の米製造業景況指数が7月の58.1から上昇し61.3だった。市場予想を上回るとともに、14年3か月来の高水準を記録。ニューヨーク市場では、好調な米経済指標をにらんで米長期金利が上昇、日米金利差の拡大観測から円売り・ドル買いが進んだ。ニューヨーク市場のドル円レートのレンジは、111.14円～111.51円だった。

東京市場では、好調な米経済指標と米長期金利の上昇を材料とした円売り・ドル買いが先行した。その後は、実需のドル買いも入った模様で、円相場は110円台後半に下げ足を広げた。

鋳物用銅合金地金

特殊銅合金各種製造
砲金くず・ラジエーターくず等

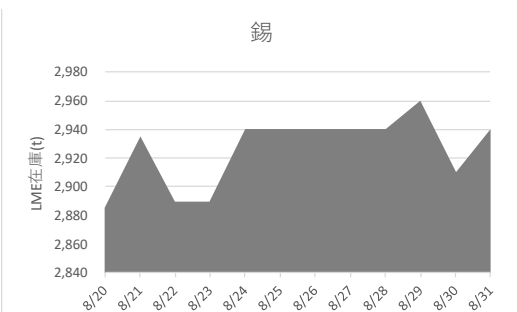
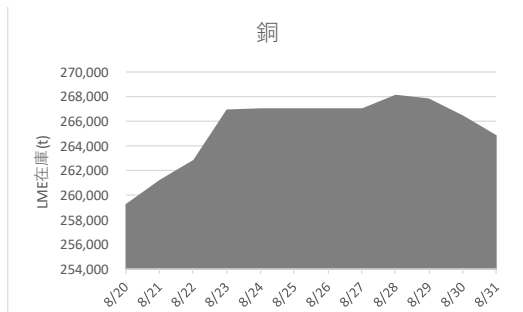


角丁原料全般買受け

京和ブロンズ株式会社

京都府久世郡久御山町佐山新開地314
電話 0774-43-6700(代表)

LME認定倉庫在庫量推移 8月20日～8月31日（現地）





LME銅は続落、下落日数は直物が3営業日、3か月物は5営業日
カーブ取引も続落 COMEX銅相場も4営業日の続落 SHFE銅相場も4営業日続落
LME非鉄相場は全面安 ニッケルの安値が下げ相場を先導
ニッケルは5営業日の続落でおよそ7%安

5日入電の海外相場は、銅の直物が、LME（ロンドン金属取引所）の公式値ベースで、前日の5,950.50ドルより128.00ドル安の5,822.50ドル。3か月物も、前日の5,964.75ドルより116.25ドル安の5,848.50ドル。LME公認倉庫の銅在庫量は、ほぼ横ばいのおよそ26万3,000トン。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場（9月限）は、前営業日の264.90セントより6.55セント安の258.35セント。カーブ取引は、前日の5,966.00ドル～5,967.00ドルより151.00ドル安の5,815.00ドル～5,816.00ドル。SHFE（上海先物取引所）の銅相場（9月限）は、前日の4万8,170元より140元安の4万8,030元。

錫は下落

LME錫相場の直物は、前日の1万8,977.50ドルより240.00ドル安の1万8,737.50ドル。3か月物も、横ばいの1万8,652.50ドル。

鉛は反落


LME鉛相場の直物は、前日の2,100.50ドルより14.75ドル安の2,085.75ドル。3か月物も、前日の2,118.50ドルより17.50ドル安の2,101.00ドル。

亜鉛は続落

LME亜鉛相場の直物は、前日の2,474.75ドルより39.50ドル安の2,435.25ドル。3か月物も、前日の2,466.00ドルより39.25ドル安の2,426.75ドル。

アルミも続落 アルミ合金は下落 北米特殊アルミ合金も下落

LMEアルミ相場の直物は、前日の2,083.00ドルより43.25ドル安の2,039.75ドル。3か月物も、前日の2,109.75ドルより40.00ドル安の2,069.75ドル。LMEアルミ合金相場の直物は、前日の1,595.00ドルより85.00ドル安の1,510.00ドル。3か月物も、前日の1,640.00ドルより50.00ドル安の1,590.00ドル。LME北米特殊アルミ合金相場の直物は、前日の1,643.50ドルより38.50ドル安の1,605.00ドル。3か月物も、前日の1,670.00ドルより30.00ドル安の1,640.00ドル。LME公認倉庫のアルミニウム在庫量は、前日のおよそ106万9,000トンより約2,000トン減のおよそ106万7,000トン。

日刊金属 既刊収録サイト  <https://nikkankinzoku.co.jp/>

ニッケルは5営業日の続落

LMEニッケル相場の直物は、前日の12,667.50ドルより205.00ドル安の12,462.50ドル。5営業日の続落で995.00ドル下落7.4%安。3か月物も、前日の12,745.00ドルより177.50ドル安の12,567.50ドル。5営業日の続落で967.50ドル下落7.1%安。中国でのステンレス鋼在庫増が相場を圧迫。

アルミ二次合金メーカー買値実勢値

1トン程度・置場・現金・キロ当たり円

関東地区(8月後半)

2S=194円～202円、63S=191円～195円、アルミホイール(1P)=186円～191円、ビス付サッシ=140円～144円、エンジンコロ=146円～148円、込合金(機械鋳物)=142円～144円、缶プレス(ソフト)=109円～123円。

関西地区(8月後半)

2S=189円～197円、63S=187円～191円、52S=199円～203円、印刷版=192円～197円、アルミホイール(1P)=175円～180円、ベースメタル=199円～204円、機械鋳物=146円～151円、ダライ粉=121円～123円、ビス付サッシ=141円～146円、缶プレス=127円～132円。

減摩合金・各種ハンダ
鉛滓・錫滓の精錬
中川金属精錬所
 代表者 中川 譲 治
 〒556-0022 大阪市浪速区桜川 1-6-22
 TEL 06-6561-3759(代表)

LME公式値（単位：ドル）／9月4日（現地）

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公式値	5,822.50	18,737.50	2,085.75	2,435.25	2,039.75	1,510.00	1,605.00	12,462.50
	前営業日比	▲ 128.00	▲ 240.00	▲ 14.75	▲ 39.50	▲ 43.25	▲ 85.00	▲ 38.50	▲ 205.00
先物	公式値	5,848.50	18,652.50	2,101.00	2,426.75	2,069.75	1,590.00	1,640.00	12,567.50
	前営業日比	▲ 116.25	▲ 260.00	▲ 17.50	▲ 39.25	▲ 40.00	▲ 50.00	▲ 30.00	▲ 177.50

海外非鉄金属相場

(9月5日 入電・現地 9月4日)

1 ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with 4 columns: 前買, 場売, 後買, 場売

銅 A G
現物 5822.0 5823.0 5817.0 5819.0
前日比 ▲128.0 ▲147.0
先物 5848.0 5849.0 5840.0 5842.0
出来高 167,623

錫 H G
現物 18725.0 18750.0 18805.0 18855.0
前日比 ▲240.0 ▲30.0
先物 18650.0 18655.0 18750.0 18800.0
出来高 5,301

鉛
現物 2085.5 2086.0 2077.5 2079.5
前日比 ▲15.0 ▲27.0
先物 2100.0 2102.0 2090.0 2092.0
出来高 38,000

亜鉛 S H G
現物 2435.0 2435.5 2416.5 2418.5
前日比 ▲39.5 ▲51.5
先物 2426.5 2427.0 2409.0 2411.0
出来高 99,913

アルミ H G
現物 2039.5 2040.0 2035.5 2037.5
前日比 ▲43.5 ▲43.0
先物 2069.5 2070.0 2067.0 2069.0
出来高 199,667

アルミ合金
現物 1505.0 1515.0 1551.0 1561.0
前日比 ▲85.0 ▲39.5
先物 1580.0 1600.0 1595.0 1605.0
出来高 93

北米特殊アルミ合金
現物 1600.0 1610.0 1619.0 1629.0
前日比 ▲35.0 ▲20.0
出来高 378

ニッケル
現物 12450.0 12475.0 12360.0 12385.0
前日比 ▲195.0 ▲325.0
先物 12565.0 12570.0 12450.0 12475.0
出来高 86,509

NY コメックス相場
出来高: 1ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

Table with 6 columns: 銅HG, 金, 銀, プラチナ, パラジウム
9月限 258.35 1192.7 1406.1 777.0 977.90
10月限 259.00 1194.0 1410.5 778.2 976.40
11月限 259.65 1196.6 1414.5 779.0 975.00
12月限 260.20 1199.1 1418.0 - 967.50
1月限 261.30 - 1421.5 781.1 -
前日比 ▲6.55 ▲7.6 ▲37.7 ▲8.9 ▲2.40
出来高 179,258 416,347 137,342 - 7,746

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートにて換算)

Table with 6 columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル
ドル・円 5823 18750 2086 2436 2040 12475
T T S 5861 2310 272 314 241 1604
112.52 5861 2310 272 314 241 1604
+0.44 +5157 -19 -1 -3 -4 -16

フリー・マーケット
■米国生産者価格
銅(セント/ポンド) 1411.6
銀(セント/オンス)H H社

■NY相場
取引業者銅(セント/ポンド) 256.4 ~ 257.4
2号銅線くず(セント/ポンド) 353.35 ~ 357.35

■ロンドン相場(ドル)
金(オンス) 1190.9
アンチモン99.6%(トン) 8300 - 8500
ビスマス99.99%(ポンド) 4.40 - 4.70
カドミウム99.99%(ポンド) 1.25 - 1.35
インジウム99.97%(キロ) 275 - 290
セレンウム99.5%(ポンド) 13.50 - 14.50
スポンジチタン99.5%(キロ) 7.30 - 8.00
フェロモリブデン欧州産(キロ) 29.00 - 29.50
コバルトカソード99.8%(ポンド) 32.50 - 34.00
マグネシウム中国産99.9%(トン) 2450 - 2600
タングステンAPT(MTU単位) 330 - 340
タンタル鉱石30-35%(ポンド) 90 - 100

■K L T M 錫 (Mドル/キロ、出来高トン)
(4日) (5日)
相場 77.75 77.92
出来高 32 64
ドル建て価格 18800 18800
O Dレート 3.7600 3.7600
M \$ / U S \$ レート 4.1355 4.1448
採算円/キロ 2323 2337
U S \$採算円/キロ 2112 2120

L M E 在庫(トン)
在庫 増減
銅 262,900 425
錫 2,940 0
鉛 121,925 ▲1,000
亜鉛 237,425 ▲1,750
アルミ 1,067,075 ▲1,600
アルミ合金 13,500 0
北米特殊A L 合金 150,940 1,000
ニッケル 237,984 ▲510

コメックス銅在庫(トン) 189,866 ▲695

上海在庫(トン)
銅 138,001 ▲8,589
(8/31現在) アルミ 881,940 ▲13,940
亜鉛 29,936 ▲864
鉛 17,901 ▲376

NYカーブ
銅 5839.00 ~ 5840.00 ▲108.00
アルミ 2062.00 ~ 2063.00 ▲26.50

上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込
銅 アルミ 亜鉛 鉛
9月限 48030 14715 21730 19475
10月限 47980 14785 21150 18990
前日比 ▲140 ▲60 ▲220 235
出来高 26480 8110 9540 2530

Table with 11 columns: LME (円ベース/キロ), COMEX, 上海
銅 錫 鉛 亜鉛 アルミ ニッケル 銅 銅 アルミ 亜鉛 鉛
ドル・円 5823 18750 2086 2436 2040 12475 258 48030 14715 21730 19475
T T S 5861 2310 272 314 241 1604 685 794 243 359 322
112.52 5861 2310 272 314 241 1604 685 794 243 359 322
+0.44 +5157 -19 -1 -3 -4 -16 -13 +1 +0 -3 +4

非鉄金属製品相場

(9月5日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京
銅小板2.0ミリ	940	970	亜鉛板0.3×3×7	620	620
建築用0.3ミリ	950	980	印刷用亜鉛板トッパン用	800	800
銅大板2×1×2	1110	1170	給水管13ミリ	310	310
銅管(ベース)	1140	1160	鉛板1.5ミリ	340	340
水道用管(m当たり)13ミリ	800	840	鉛線3ミリ	465	475
銅棒25ミリ	910	970	軽圧品(仲値)	大阪	東京
銅条1.5×100	920	970	アルミ箔0.007ミリ	945	1005
銅線0.9ミリ	1000	1030	〃 小板1ミリ	520	510
銅帯6×50	920	970	〃 大板1ミリ	510	500
銅平角線	1200	1210	〃 5052板	650	550
黄銅小板2.0ミリ	805	830	〃 5083板	665	565
〃 0.3ミリ	830	850	〃 2017板	1035	925
黄銅大板2×1×2	985	1040	〃 線3ミリ	645	560
黄銅管	1400	1320	〃 快削棒25ミリ	785	780
復水器用黄銅管	1350	1370	〃 合金棒25ミリ(17S)	790	760
黄銅棒快削25ミリ	660	700	〃 合金棒25ミリ(56S)	770	720
六角棒	690	730			
四角棒	720	760	貴金属(一般小口向け)		
鍛造用	700	740	白金(グラム)	◆3116	
ネーパル	800	840	パラジウム(グラム)	◎3882	
高力	800	840	金(グラム)	◆4661	
黄銅線6ミリ	1035	1080	銀(キログラム)	◆57780	
黄銅平角線ロール仕上	1240	1300			
黄銅条1.5×100	795	840	レアメタル輸入価格	7月通関 (CIF)	
リン青銅板一般用1.0ミリ	1820	1800	金属ケイ素(99.99%未満)	242	
〃 パネ用0.3ミリ	2040	2010	モリブデン酸化物	2123	
リン青銅棒25ミリ	2070	2080	タンタル	52613	
リン青銅線3ミリ	2230	2210	マグネシウム	268	
洋白板一般用1.0ミリ	2670	2620	コバルト	10322	
〃 パネ用1.0ミリ	2880	2840	インジウム	29583	

合金鉄	7月輸入単価 (CIF)
フェロマンガン2%以上炭素含有	141
〃 その他	172.6
フェロシリコン55%以上	167
フェロクロム4%以上炭素含有	168
フェロモリブデン純分60%以上	2048
フェロバナジウム	5824
フェロニッケル33%未満	452.5
電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ	326

減摩合金	9月3日改定	銅合金地金	9月3日発表
(500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪 東京
1種	2635	BC 1種	775 -
2種	2565	2種	950 -
3種	2495	3種	990 -
4種	2200	6種	835 -
5種	2120	7種	865 -
7種	865	YBSC 3種	680 -
8種	780	LBC 3種	955 -
9種	700	PBC 2種	1010 -

